

独歩・協働

津島市立神守中学校
第3学年 学年通信 No.3
令和3年6月11日発行

総合的な学習の時間で「SDGs」の学習を進めています！

「SDGs」とは持続可能な開発目標のことで、2030年の世界をよりよいものにするを目的に生まれたプロジェクトです。地球上にある豊かな自然や資源を未来に残し、誰一人取り残すことなく幸せに暮らせる世界をつくるために、世界各国の人たちが取り組んでいます。

「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」「ジェンダー平等を実現しよう」など17の開発目標で構成されています。

さて、今年の修学旅行のねらいの一つに「**福井、石川、岐阜の政治・経済・文化に触れることを通して、SDGsについて考える**」ことを掲げています。その準備段階として、福井、石川、岐阜の自治体や企業が取り組んでいるSDGsについて調べてきました。また、調べたことを発表するために、タブレットを用いてプレゼンテーションを作成してきました。作成にあたり、どの班も文字を少なくしたり、写真を大きくしたりと見る側の視点に立って作成することができました。プレゼンテーション発表では、一人一人のタブレットに画像を写しながら、「県の経済や環境に対する取り組み」や「市の資産活用」「地球環境を守ること」「防災・被災者支援活動」「企業の取り組み」など、調べたことを丁寧に発表することができました。

発表後の振り返りでは、各グループの発表がSDGsのどの開発目標に関わっていたかを結びつけるとともに、新たな発見を整理しまとめました。



<調べ学習やスライドづくりを通して、SDGsについて学んだこと>

各クラスの生徒記述より

【A組生徒】

二酸化炭素を2030年までに0にするという大きな目標を福井県は掲げていました。～までなどと、いつまでにこれをすると提示してくれた方がわかりやすいと思いました。私たちは何も考えずにガスを使ったり、電気を無駄にしたりと、大人がどれだけ努力しても私たち若者が壊してしまっていると感じました。頑張っ取り組みたいです。

【B組生徒】

防災活動や被災地の支援活動など、いろいろな活動をしていることが分かりました。自分たちの市でこのような活動をしていると考えたこともなかったけど、津島市にもどのような活動をしているのかを、今回のことを通して少しでも調べてみて、自分の市に少しでも貢献できるようにしたいと思いました。

【C組生徒】

二酸化炭素の削減や太陽光の利用など地球温暖化や環境のために行われている取り組みはたくさんあるんだなと今回の調べ学習で学ぶことができました。まずは、自分の身の回りのできることを探し、少しずつSDGsへの協力をしていくことが大切だなと思いました。

【D組生徒】

スライドをつくっているときに、SDGsについていろいろな視点から見ることができ、いろいろな団体や企業、会社が取組に協力していて、高め合っていることがわかりました。SDGsから、一つの目標に対して、取り組み方がたくさんありました。社会も経済も環境もつながるゴールはあるんだ！と学ぶことができました。

『修学旅行説明会』と『進路説明』の日程について

すでに「緊急事態宣言延長に伴う授業参観・部活動懇談会の中止と修学旅行説明会・野外学習説明会の延期のお知らせ」と「緊急事態宣言延長に伴う進路説明会延期のお知らせ」でお伝えしてありますが、修学旅行説明会と進路説明会を以下の日程で行います。お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

6月25日(金) 13:25～14:10 修学旅行説明会 <体育館>

14:25～15:15 進路説明会 <体育館>

※ 生徒は各教室でテレビ画面を通じて視聴します。